

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／梶谷昌弘

《編集集》
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団育成会
消防井原分団第5部

四月開始年度へ

倉掛自治連合会

三月は特別予算

今月八日に開かれた倉掛自治会総会において、自治連合会の年度時期變更に伴う役員再任と三カ月間の特別予算案が、満場一致で承認された。

倉掛自治連合会の年度替

わりはこれまで一月。しかし、各組自治会・婦人会・少年団、さらに自治体や学校関係など、社会一般的に年度替わ

この数年、各方面から倉掛自治連合会へ早期変更を求める意見が寄せられてい



りを四月としている。

ここ数年、各方面から倉掛自治連合会へ早期変更を求める意見が寄せられてい

たため、本会に上程した。

自治会総会で
満場一致承認

年度時期変更により、倉掛地区は消防団を除き各団体組織の足並みが揃う。

倉掛自治連合会は現在、

(1) 梶谷会長以下役員全員が
三月末まで留任。

(2) 一月からの三カ月間は特別会計で対応。

以上の経過措置の下で自治

山岡分団長は留任

二月二十三日、井原市消度のスタートを切った。

防出初式が挙行された。地
なお山岡弘幸分団長（倉

元第5部消防団（宮永一彦 掛）は、本年度も引き続き

部長以下二十名）も各式典 井原分団の指揮をとり、専

に参加、小雨が降る向町川 任本部長に夏目の坂本好広

原で一斉放水を行い、新年 さん（5部）が就任。

小雨の出初式

消防団第5部長に倉掛の宮永さん



第 5 部 團員名簿

部 長	宮 永 一 彦	(倉)
副 部 長	藤 原 雅 彦	(倉)
副 部 長	倉 橋 秀 樹	(倉)
会 計	山 岡 広 海	(倉)
機 庫 会 計	川 相 晋 一	(夏)
消 防 班 長	森 兼 孝 治	(倉)
厚 生 班 長	大 坪 正 和	(倉)
機 械 班 長	川 相 幸 久	(夏)
水 源 班 長	北 田 広 行	(倉)
組 長	竹 内 健 治	(夏)
団 員	柳 本 兼 志	(夏)
団 員	佐 藤 重 徳	(夏)
団 員	川 相 謙 治	(倉)
団 員	川 上 泰 宏	(倉)
団 員	梶 井 克 也	(夏)
団 員	豊 池 秀 之	(倉)
団 員	水 川 智 之	(夏)
団 員	田 中 秀 治	(倉)
団 員	平 川 貴 章	(夏)
団 員	今 井 豊	(倉)

運営にあたっている。

例年、年明けに行われてきた一般自治会費集金は四月にずれ込むと共に、三十

万田を超える第5部への消防分担金は、消防団側の理解が得られたことから、四月以降に支払われる。

市へその旨を伝えた。

落書きは大橋南側道壁にもあり、近隣住民の一人は『周囲への迷惑をかえりみない下品極まる行為』と一喝している。

何とかして

堆積の土砂

小田川土手下の水路

「大正橋南側の小田川に沿った水路に堆積している土砂を除去できないか」との意見があり、連合会より

み。ところが、上手から流れ込む雨水も同時にせき止めるため、過去に何度も水害の引き金となった。

市の担当者は、
「水路には一定基

準があり、それを満たしている事が条件」と説明、現地調査を終えて除去作業の検討に入っている。

写真上は住民から
土砂除去の要望が
出されている小田
川土手下の水路

支援協力に感謝

平成十一年度の自治会活動

倉掛自治連合会は昨年一年間を総括し、地域の支援体制の下で地道な活動ができたとしている。

予算約二十五万円を計上した消火栓ホース交換は、

消防団の協力もあり一層の充実が図られた。

街路灯の球切れ等をチェ
ックする毎月の防犯パトロ
ールは今後も継続する。
町民体育祭や盆踊り大会

などの公民館活動は活発化しており、住民の参加が最も重要として引き続き意識高揚のPRに努める。

要望の多い倉掛公民館建設に関しては、将来的な視点に立ち、建設用地確保の難題にどう対処するか、今後とも前向きな姿勢で臨むべきであるとの考えを示している。

ミレニアム初詣賑わう

氏子ら郷社へ続々と

2000年スタート



『平穏無事な1年でありますように……』

零時の打ち上げ花火などのイベントも行われ、千年紀を祝う人々で賑わった。郷社本殿前には今年も地区有志によるぜんざいの無料サービスコーナーが設けられた。初詣を終えた人達は思わぬ接待に「身体が温まって有り難い。美味しいです」と、顔をほころばせていた。

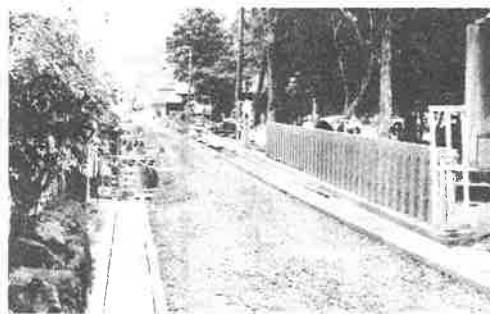
倉掛自治連合会の役員も地域の安全と発展を祈願しようと顔を揃え、大山宮司の御祓いをうけた。梶谷会長は「連合会の年度変更で三カ月間任期が延び、まだ肩の荷が下ろせない。緊張感を持って責務にあたりたい」と、新年の抱負を語っていた。

拡張工事は順調

境内の玉垣は一部復元

郷社南道路

郷社南側の道路拡張工事が順調に進んでいる。現在、U字溝の設置を終え、コンクリート現場打ちの準備中。工事に携わっている関係者は「これまで天候に恵まれ、進捗状況はまずまず」。市建設課も「舗装工事を含めた三月末の工期には間に合うでしょう。今暫くご辛抱願いたい」と話している。



現在工事が行われている郷社南の道路



昭和三十四年に郷社境内で行われた倉掛親子運動会（後の倉掛運動会）の写真です。

少年団が発足した初期のもので、子供らの人数も大変多く、活気に満ち溢れていました。

土俵では相撲大会も

この頃は祭りの日に郷社で相撲大会も開かれ、猛者が懸賞獲得を目指して名勝負？を繰り広げていました。盛土されたその土俵が

思いでの一枚…

当時を偲ばせています。郷社は各地区に先駆けて結成された倉掛少年団の活動拠点でした。朝暗いうちから集合して頑張った冬の早朝マラソン。みんな頬かむり姿でした。夏は境内にテントを張り、キャンプを楽しんだものです。結成四十年を誇る倉掛少年団の歴史を感じさせるこの運動会の写真は、少年団の初代世話人・大久保格さん所有のものです。（倉掛新聞編集委員会）

昭和34年 倉掛親子運動会

少年団の活動拠点だった郷社



藤井大輔選手

NKK駅伝で力走

興譲館陸上部

中学時代から陸上競技の長距離種目に取り組んでいる興譲館高校1年・藤井大輔選手（倉掛十三三組）が一月五日、福山市で開かれたNKK駅伝の2区選手として出場、4キロを力強く駆け抜けた。

この駅伝は全国高校生合同合宿の三日目に開かれ、今年で4回目。兵庫県の報

写真下＝日本鋼管東広場付近を走る興譲館1年の藤井大輔選手



また、郷社側で行なっている玉垣の復元工事も日毎に進んでおり、近所に住む人達は「随分良くなりました」と、交わす言葉が増えてきた。四月四日の郷社祭りの頃には道路拡張工事、玉垣復元工事共に終え、通行再開の運びとなる予定。

倉掛ほっと情報

■格闘技サンボ世界選手権で2年連続銀メダルを獲得し、一躍その名を広めた倉掛出身の藤井恵さんが、昨年暮れに「凱旋」。井原駅前行われたイベント「愛チャリティークリスマス」のゲストに招かれたもので、試合の様子やNHKで紹介されたエピソードなどを、ユーモアを交えながら話した。

■夜間、ロックしてある車のドアが壊される被害が数件起きている。「車上狙いが横行しているのでは」との噂も…。ご用心を。

■自治会総会の席上、倉掛福祉協議会の資金に関して質問があった。厚意が蓄積した浄財だけに有効的活用が望まれる。

■本紙の「思いでの一枚…」に使わせて頂ける写真を募集中。懐かしいもの、歴史文化に関わるものなど種類は問いません。写真はお返しします。（詳細は連合会役員まで）

行事予定

- 2/6 井原分団消防操法訓練大会
- 2/6 少年団レクリエーション
- 2/12 資源の日・古紙収集
- 2/19 自治連合会防犯パトロール
- 3/5 倉掛少年団入退団式
- 3/12 第7回経ヶ丸山頂ファミリーマラソン大会
- 3/18 倉掛自治会決算総会
午後7時～5部機庫
- 3/17 井原中学校卒業式
- 3/21 井原小学校卒業式
- 3/24 井原中学校修了式
- 3/24 井原小学校修了式
- 4/2 郷社清掃 午前8時～
- 4/4 郷社まつり
- 4/4 倉掛少年団郷社清掃奉仕作業

